

半導体

半導体はスマートフォンやパソコンなど、身の回りのあらゆる製品に使用されており、関連産業は今後も大きな成長が期待されています。

本県の状況

本県の半導体関連製品の出荷額は、令和元年には九州2位まで上昇しています。また、京セラ(株)やソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)といった日本を代表する半導体関連企業の進出・規模拡大が続いており、今後5年間で約2,700人以上の雇用が生まれる見込みです。

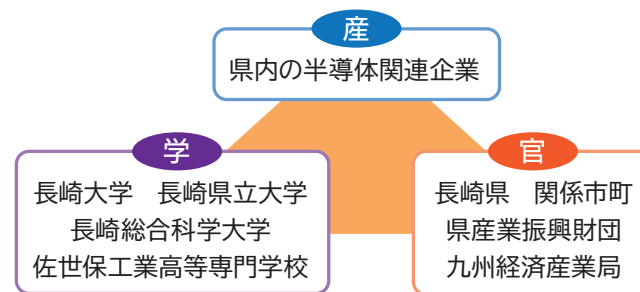
半導体関連製品の出荷額 (単位:億円)

順位	県	平成22年度	県	令和元年度
1	熊本	3,760	熊本	3,420
2	大分	3,453	長崎	3,003
3	鹿児島	3,043	鹿児島	2,923
4	福岡	2,789	大分	2,693
5	長崎	2,686	佐賀	2,016
6	宮崎	1,691	福岡	1,902
7	佐賀	1,665	宮崎	1,742

出典:経済産業省・工業統計調査

ながさき半導体ネットワーク

半導体業界で活躍する専門人材が多く求められる中、県や大学、企業などからなる「ながさき半導体ネットワーク」を設立し、人材育成などの課題解決に取り組んでいます。



航空機

航空機産業は、新型コロナの影響により厳しい状況が続いていましたが、2024年には航空旅客需要がコロナ前の水準まで回復する見通しで、今後も右肩上がり成長すると予測されています。

本県の状況

令和2年11月に三菱重工航空エンジン長崎工場が竣工し、昨年4月には第2工場建設が発表されました。本県産業の活性化や魅力ある雇用の創出など、大きな期待が寄せられています。



提供:三菱重工航空エンジン(株)

長崎県航空機産業クラスター協議会

県では、航空機産業の振興を目的として「長崎県航空機産業クラスター協議会」を設立しました。県内企業の新規参入や事業拡大を支援しており、現在、新規参入に必要な認証を取得している企業数は本県が九州1位となっています。

昨年11月には総会を開催し、大手海外メーカーなど幅広い分野で活躍する方々を講師として呼びました。



総会には約120名が参加

特集 長崎発! ミライ創造産業

長引く新型コロナの影響や世界的な脱炭素化・デジタル化に向けた動きの加速など、産業分野は大きな変革期にあります。本県では、こうした社会や時代の変化をチャンスと捉え、“ミライ”につながる力強い産業の創出・育成に向けて、さまざまな取り組みを進めています。



提供:(株)ウラノ



提供:(株)SUMCO



提供:双日エアロスペース(株)

めざす姿

成長する製造業への参入などによる県内企業の育成

戦略的・効果的な企業誘致の推進

各産業分野に必要な人材の確保・育成

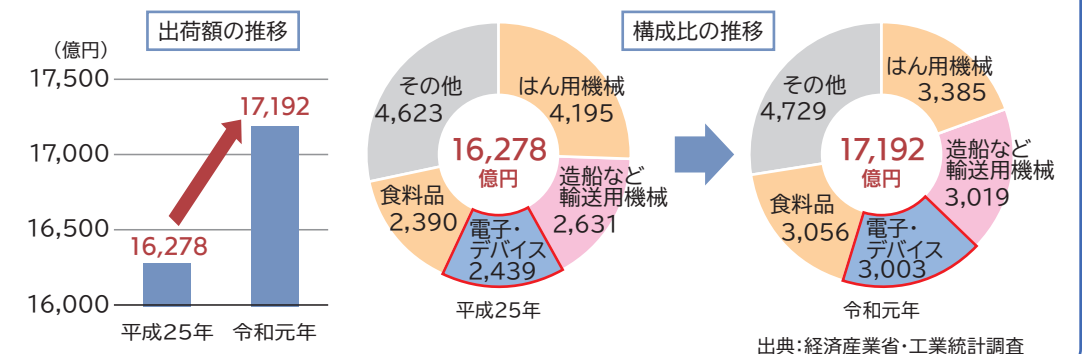
スタートアップ※の創出・集積

- 企業の成長と県民の所得向上により生活が豊かになる
- 若者や女性を中心に魅力ある良質な雇用の場の創出
- 県内定着やU・Iターンの促進

※先進的な技術やアイデアを強みに新規の市場を開拓し、急成長を目指す企業

県内製造業の状況

本県の製造品出荷額は増加傾向が続いており、半導体関連産業(電子・デバイス)を含め、造船業を中心に培われてきた高い技術力や優秀な人材など本県の強みを生かした産業の成長が期待されています。



次のページから県内で成長している産業を紹介するばい!



スタートアップ

県では、県内外から本県でチャレンジしたいと思っていただけるよう、スタートアップ支援などの環境づくりを進めています。

CO-DEJIMA

成長が見込まれるスタートアップ、スタートアップ志望者、企業、大学、金融機関などさまざまな人材が交流し、アイデアや技術を高め合うことで、新たなサービスを形にするための拠点として整備しています。

住所：長崎市出島町2-11（出島交流会館2階）

☎095-800-1390



©宮崎慎也

こんな長崎どがんです会

本県の現状・課題を把握し今後の県政運営や諸課題の解決へつなげるため、知事と県民が直接対話する場を設けています。第6回では、県内でスタートアップを支援する方とスタートアップの代表者が集まり、意見交換が行われました。



ミライ企業Nagasaki2022

投資家と県内のスタートアップなどとのマッチングイベントを開催し、スタートアップの資金調達を支援するとともに、県内における起業の機運醸成を図っています。



問合せ 県の新産業創造課 ☎095-895-2526



メールやSNSで県の支援情報やイベント情報なども発信していますよ！

●産業労働部メールマガジン



●産業政策課Twitter



本県が直面している最大の課題は人口減少です。これまでの取り組みで、社会減の傾向が一定抑えられているものの、なかなか歯止めがかからない状況が続いています。

県では、社会経済環境の変化を踏まえながら、産業を育て、若者や女性を中心にやりがいや魅力を感じる仕事を創出し、県内定着や県外からの呼び込みにつなげていきたいと考えています。

こうした取り組みと併せて、県内外から長崎でチャレンジしたいと思ってもらえる環境づくりを進めるなど、「選ばれる長崎県」の実現を目指して取り組んでまいります。

長崎県知事
大石賢吾



問合せ (特集全体に関する) 県の産業政策課 ☎095-895-2614

広報テレビ番組「みじかなナガサキ」でも今回の特集を3月に放送します。ぜひご覧ください。

環境対応型海洋関連産業

海洋エネルギー

2050年の脱炭素社会実現を目指し、全国的に再生可能エネルギーの導入拡大が図られています。県内では、五島市沖で8基の洋上風車の建造を開始したほか、西海市江島沖でも大型事業の導入に向けた準備が進んでいます。

また、県内企業の海洋エネルギー関連産業におけるサプライチェーン^{*}構築を目指し、専門人材の育成、企業の参入を後押しする支援など、受注の獲得拡大に向けて取り組んでいます。

^{*}製品の原材料・部品の調達から供給までの一連の流れ

問合せ 県の新産業創造課 ☎095-895-2521



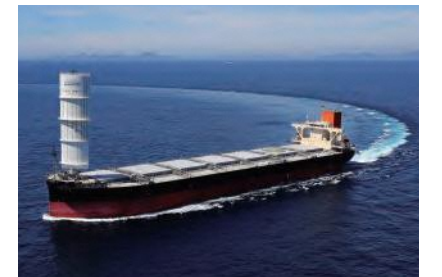
五島市沖に設置された洋上風車

造船

本県には造船関連産業が集積しており、各種船舶の建造や改造、修繕のほか、溶接・機械加工・メンテナンスなど熟練の技術と豊富な経験を持つ企業が揃っています。

近年は、好調な海運市況や世界的なグリーン化の動きを受け、新造船の発注は回復傾向にあります。県でも、需要が期待できる環境対応船の建造などに必要な造船業サプライチェーンのさらなる維持・強化に向けて、事業拡大や新たな技術開発などを支援しています。

問合せ 県の企業振興課 ☎095-895-2634



伸縮する鋼鉄製の帆を搭載した環境対応船
(提供：(株)大島造船所、(株)商船三井)

AI・IoT・ロボット関連産業

県内では、官民によるオフィスビルの整備が進んだことや優秀なデジタル人材が多いことから、IT企業の立地が続いています。

県では、デジタル人材のさらなる育成のため、長崎大学や県立大学と連携し、学生や社会人向けの情報系教育を強化するとともに、県内企業の新サービス創出や企業間連携による事業拡大を支援しています。

また、ロボット関連産業においても、人材育成や企業間連携、新規参入を促進し、産業の活性化を図っています。

問合せ 県の新産業創造課 ☎095-895-2521



エンジニアによるロボットシステムの調整作業
(提供：(株)亀山電機)

医療関連産業

医療関連産業は付加価値が高く、県内企業への波及効果の大きい産業で、県内企業の高度な金属加工技術を活用したサプライチェーンの形成が期待できます。

医療用滅菌装置の国内トップメーカーである「サクラ精機(株)」が本県に進出しているほか、同様の進出企業が県内企業と連携し取り組んでいる事例もあります。

医療関連産業の企業誘致には工業用水が必要不可欠であることから、県では、市町と連携しながら、工業団地の整備に向けた水源の調査も行っています。

問合せ 県の企業振興課 ☎095-895-2634



高圧蒸気滅菌装置
(提供：サクラ精機(株))